

新城市民病院での研修を通して

愛知医療センター名古屋第一病院 研修医

新城市民病院での研修を通して、研修病院のみでは経験できない多くの経験をさせていただきました。短い期間ではありましたが、学びの多い充実した1ヶ月となりました。お忙しい中丁寧に指導して下さった先生方に、感謝申し上げます。

研修では主に総合診療科外来と病棟管理を担当させていただきました。

総合診療科外来では、初診外来をさせていただきました。最も勉強になったのは、健診異常の方の診察です。高血圧や高脂血症、耐糖能異常などの生活習慣病の方に、何を重点的に問診し検査したらよいのか、どのようにリスク評価をすればよいのか勉強することができました。ただ薬を出すだけでなく、無理のない範囲で行える生活習慣の改善方法や、継続的に薬を飲み病院に通ってもらうための動機づけを、患者さんと一緒に考え診察を行うことが大事だと教えていただきました。

病棟管理では、上の先生方と一緒に、様々な症例を担当させていただきました。一日の終わりに毎日、診療グループでカンファレンスがあったので、自分で考えた方針を先生方に共有し、それに対し丁寧にフィードバックがいただけたことがとても良かったです。退院後の外来フォローもさせていただき、研修病院ではできない貴重な体験をさせていただくことができました。

また、訪問診療にも同行させていただく機会がありました。同じような病態でも、それぞれの患者さんの希望や生活スタイルに沿った治療や管理が特に求められている様子でした。それを実現するために、ご本人や患者さんの家族としっかり話し、情報共有をされている先生方の姿がとても印象的でした。

他にも EBM 勉強会に参加させて頂いたり、ソーシャルワーカーの方から介護保険や介護サービスなどのお話を聞けたりしたことが、大変勉強になりました。

最後となりますが、オーベンの鈴木先生をはじめとし、熱心に指導していただいた総合診療科の先生方、外来・病棟看護師さんなど研修中に関わってくださった全てのスタッフの皆様に感謝申し上げます。今回の学びをこれからの診療に生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。